

Alienware

**AW3418DW/AW3418HW モニター
ユーザーズ ガイド**

モデル : AW3418DW/AW3418HW
規定モデル : AW3418DWb/AW3418HWb

A L I E N W A R E™ 

注、注意および警告

-  注：「注」は、コンピューターをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。
-  注意：「注意」は指示に従わなければ、ハードウェアが故障する危険性、またはデータが消失する危険性を示しています。
-  警告：「警告」は物件損害、人的被害または死亡の危険性を表します。

著作権 © 2017 Dell Inc. 複製を禁ず。本製品は、米国および国際著作権および知的所有権により保護されています。Dell™ および Dell ロゴは米国およびその他の司法管轄区における Dell Inc. の商標です。本書に記載されるその他の記号および商品名は、各社の商標です。

2017 - 09

Rev. A00

目次

製品の特徴	5
パッケージの内容	5
製品の特徴	7
部品とコントロールの確認	8
正面図	8
背面図	9
背面および底面	10
モニター仕様	11
フラットパネル仕様	11
解像度仕様	13
ビデオのサポートモード	13
事前設定ディスプレイモード	13
電氣的仕様	15
物理特性	16
環境特性	17
電源管理モード	18
ピン割当	19
プラグアンドプレイ機能	20
ユニバーサルシリアルバス(USB)インターフェース	21
USBアップストリームコネクタ	21
USBダウンストリームコネクタ	22
USBポート	22
LCDモニター品質とピクセルポリシー	23
保守のガイドライン	23
モニターを洗淨する	23
モニターの設定アップ	24
スタンドを取り付ける	24

コンピューターの接続.....	28
モニタースタンドを取り外す.....	29
VESA 壁取り付け（別売り）.....	31
モニターの操作.....	32
モニターを電源オンにする.....	32
前面パネルのコントロールを使う.....	32
正面パネルボタン.....	33
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用.....	34
メニューシステムにアクセスする.....	34
OSD 警告メッセージ.....	47
最大解像度を設定する.....	47
傾き、旋回、垂直に伸ばす.....	48
傾き、旋回.....	48
垂直に伸ばす.....	49
問題を解決する.....	50
自己テスト.....	50
内蔵診断.....	51
よくある問題.....	52
製品特有の問題.....	54
ユニバーサル シリアルバス (USB) 特有の問題.....	55
付録.....	57
米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ） およびその他規制に関する情報.....	57
Dell へのお問い合わせ.....	57

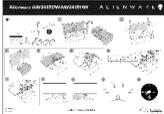
製品の特徴

パッケージの内容

モニターには、以下に示すコンポーネントがすべて付属しています。不足しているコンポーネントがある場合は、Dell テクニカルサポートまでお問い合わせください。詳細は、[Dell へのお問い合わせ](#)を参照してください。

 注：一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能またはメディアには、特定の国で使用できないものもあります。

	モニター
	スタンドライザー
	I/O カバー

	<p>電源ケーブル（国により異なります）</p>
	<p>DisplayPort ケーブル</p>
	<p>Mini-DisplayPort - DisplayPort ケーブル</p>
	<p>USB 3.0 アップストリーム ケーブル（モニターの USB ポートを有効にします）</p>
  	<ul style="list-style-type: none"> ▪ ドライバとユーティリティメディア ▪ クイックセットアップガイド ▪ 安全、環境および規制情報

製品の特徴

Alienware AW3418DW/AW3418HW フラットパネル ディスプレイにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスター (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD) および LED バックライトが搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています：

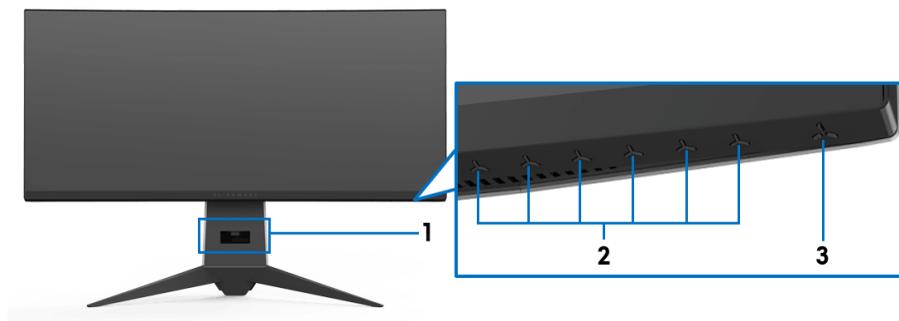
- **AW3418DW**：86.72 cm (34.14 インチ) 表示可能領域 (対角で測定)。解像度：DisplayPort および HDMI で最大 3440 x 1440、フルスクリーン対応または低解像度、100 Hz の超高リフレッシュレート (オーバークロックで 120 Hz)。
- **AW3418HW**：86.70 cm (34.13 インチ) 表示可能領域 (対角で測定)。解像度：DisplayPort および HDMI で最大 2560 x 1080、フルスクリーン対応または低解像度、144 Hz の超高リフレッシュレート (オーバークロックで 160 Hz)。
- 4 ms の高速応答の Nvidia G-Sync 対応モニター。
- sRGB の 99% の色域。
- チルト、スイベル、高さ調整機能付き。
- 取り外し可能なスタンドと VESA™ (ビデオエレクトロニクス規格協会) 100 mm 取り付け穴で柔軟な取付が可能。
- DisplayPort および HDMI でデジタル接続。
- 1 個の USB アップストリーム ポートおよび 4 個の USB ダウンストリーム ポート装備。
- システムでサポートされている場合、プラグアンドプレイ機能。
- オンスクリーン ディスプレイ (OSD) 調整で、セットアップと画面の最適化が容易。
- AW3418DW および AW3418HW には FPS (ファーストパーソン・シューティングゲーム)、RTS (リアルタイムストラテジーゲーム)、RPG (ロールプレイングゲーム)、環境設定を個人化できる 3 つのゲームモードなど、6 種類のプリセットモードが用意されています。また、ゲーマーのパフォーマンスを高め、最高のゲーム環境を整えるために、タイマー、フレームレート、ディスプレイ配置など、ゲームを向上させる主要機能もあります。
- ソフトウェアとドキュメンテーションメディアには、情報ファイル (INF)、画像カラーマッチングファイル (ICM)、および製品マニュアルが含まれています。
- スリープモード時には 0.5 W スタンバイ電源になります。

- ・ ちらつき防止スクリーンで目の疲れを軽減します。

警告：モニターから放出されるブルーライトを長時間見続けると、眼精疲労、デジタルアイを含め、目に影響を与えます。モニターが放出するブルーライトの量を低減するために、**ComfortView** 機能が搭載されています。

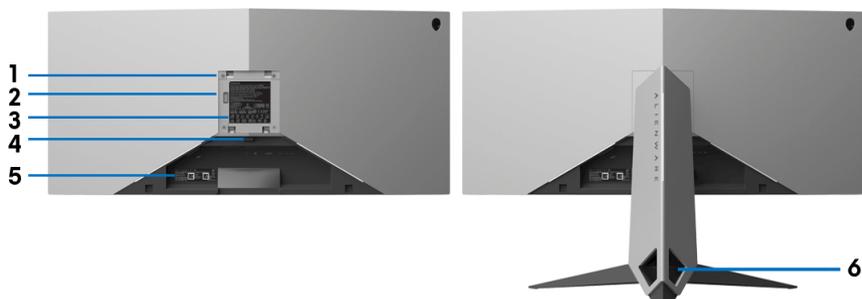
部品とコントロールの確認

正面図



ラベル	説明
1	ケーブル管理スロット（スタンドの正面側）
2	機能ボタン（詳細は、 モニターの操作 を参照してください）
3	電源オン / オフ ボタン（LED インジケーター付き）

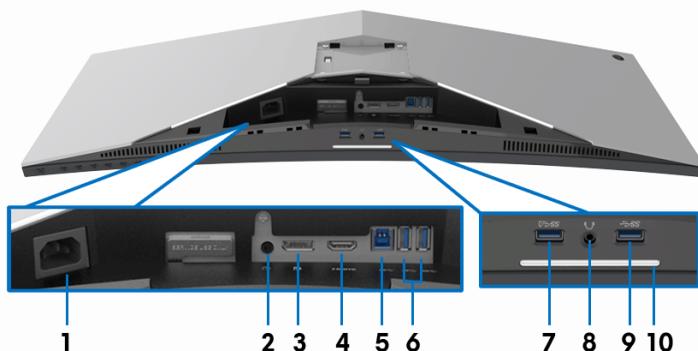
背面図



背面図（モニターのスタンド付き）

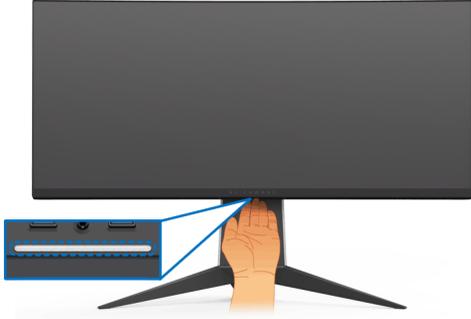
ラベル	説明	使用
1	VESA 取り付け穴 (100 mm x 100 mm - 接続された VESA カバーの背面)	VESA 互換の壁取付キットを使う壁取付モニター (100 mm x 100 mm)。
2	照明ドック	モニターにスタンドライザを取り付けた状態のとき、スタンドの照明に給電します。
3	規制ラベル	規制承認を表示します。
4	スタンドリリースボタン	スタンドをモニターから外します。
5	バーコードシリアル番号ラベル	技術サポートを受けるには、Dell にお問い合わせください。
6	ケーブル管理スロット (スタンドの左右両サイド)	ケーブルをスロットに通してケーブル類を整理するために使います。

背面および底面



モニタースタンドなしの背面および底面図

ラベル	説明	使用
1	電源コネクタ	電源ケーブルを接続します（モニター付属）。
2	出力ポート	スピーカーに接続してください。 注：このポートはヘッドフォンには対応していません。
3	DisplayPort	コンピューターに DisplayPort-DisplayPort または Mini-DisplayPort-DisplayPort ケーブルを接続してください（モニター付属）。
4	HDMI ポート	コンピューターに HDMI ケーブルを接続してください。
5	USB アップストリーム ポート	USB ケーブル（モニター付属）をこのポートとコンピューター繋ぎ、モニターの USB ポートを有効にします。
6,9	USB 3.0 ポート (3)	USB デバイスを接続してください。 注：これらのポートを使用するには、モニターの USB アップストリーム ポートとコンピューターに USB ケーブル（モニター付属）を接続する必要があります。
7	充電機能付き USB ポート	USB デバイスを充電します。

8	ヘッドフォンポート	ヘッドフォンまたはスピーカーを接続します。
10	ダウンライト	<p>モニターを完全に設定できたら（スタンドを取り付けるおよびコンピューターの接続を参照）、タッチセンサーをタップするとダウンライトをオン/オフにできます。</p>  <p>注：初期設定ではオンになっています。デフォルト設定を変更するには、AlienFX 照明をご覧ください。</p>

モニター仕様

フラットパネル仕様

モデル	AW3418DW	AW3418HW
スクリーンタイプ	有効マトリックス - TFT LCD	
パネルテクノロジー	In Plane Switching タイプ	
アスペクト比	21:9	
表示可能画像		
対角	867.2 mm (34.14 インチ)	867.0 mm (34.13 インチ)
幅 (有効エリア)	799.80 mm (31.49 インチ)	799.80 mm (31.49 インチ)
縦 (有効エリア)	334.80 mm (13.18 インチ)	334.80 mm (13.18 インチ)
合計エリア	267773.04 mm ² (415.01 インチ ²)	267771.43 mm ² (415.01 インチ ²)

ピクセルピッチ	0.2325 mm x 0.2325 mm	0.31 mm x 0.31 mm
ピクセル / インチ (PPI)	109	81.9
表示角度	178° (垂直) 標準 178° (水平) 標準	
ルミナンス出力	300 cd/m ² (標準)	
コントラスト比	1000 対 1 (標準)	
面板コーティング	硬度 3H の抗グレア	
バックライト	LED エッジライト方式	
応答時間	4 ms グレイ - グレイ	
湾曲	1900 R (標準)	3800 R (標準)
色の深さ	16.77 百万色	
色域	sRGB 99%、CIE1931 (73%)、CIE1976 (82%)	sRGB 99%、CIE1931 (74%)、CIE1976 (81%)
内蔵デバイス	<ul style="list-style-type: none"> USB 3.0 超高速ハブ (1 個の USB 3.0 アップストリームポートにて) 4 個の USB 3.0 ダウンストリームポート (充電に対応する 1 個のポートを含みます) 	
ポートとコネクタ	<ul style="list-style-type: none"> 1 個の DisplayPort バージョン 1.2 1 個の HDMI ポートバージョン 1.4 1 個の USB 3.0 アップストリームポート (背面) 2 個の USB 3.0 ダウンストリームポート (背面) 2 個の USB 3.0 ダウンストリームポート (底面) 1 個のヘッドフォンポート (底面) 1 個のオーディオ出力ポート (背面) 	
境界幅 (モニターの端からアクティブエリアまで)	10.45 mm (上) 9.77 mm (左 / 右) 18.43 mm (下)	7.9 mm (上) 7.02 mm (左 / 右) 25.58 mm (下)
調整		
高さ調整スタンド 傾き スイベル	0 から 130 mm -5° ~ 25° -20° ~ 20°	

解像度仕様

モデル	AW3418DW	AW3418HW
水平走査幅	73 kHz ~ 151 kHz (自動)	66 kHz ~ 166 kHz (自動)
垂直走査幅	30 Hz ~ 100 Hz (自動) 120 Hz (オーバーク ロック済み)	30 Hz ~ 144 Hz (自動) 160 Hz (オーバーク ロック済み)
事前設定の最高解像度	120 Hz で 3440 x 1440 (オーバークロック済み)	160 Hz で 2560 x 1080 (オーバークロック済み)

ビデオのサポートモード

モデル	AW3418DW/AW3418HW
ビデオディスプレイ機能 (HDMI & DP 再生)	480p、576p、720p、1080p、FHD

事前設定ディスプレイモード

HDMI ディスプレイモード (AW3418DW)

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
IBM VGA、640 x 480p	31.5	60	25.2	-/-
VESA、720 x 480p	29.83	60	26.25	+/-
VESA、720 x 576p	29.55	50	26	+/-
VESA、800 x 600p	37.88	60	40	+/+
VESA、1024 x 768p	48.36	60	65	-/-
HDTV、1280 x 720p	37.5	50	74.25	+/+
HDTV、1280 x 720p	45	60	74.25	+/+
HDTV、1920 x 1080p	56.25	50	148.5	-/+
HDTV、1920 x 1080p	67.5	60	148.5	+/+
3440 x 1440@50Hz	73.7	50	265.25	+/-

HDMI ディスプレイ モード (AW3418HW)

ディスプレイ モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
IBM VGA、640 x 480p	31.5	60	25.2	-/-
VESA、720 x 480p	29.83	60	26.25	+/-
VESA、720 x 576p	29.55	50	26	+/-
VESA、800 x 600p	37.88	60	40	+/+
VESA、1024 x 768p	48.36	60	65	-/-
HDTV、1280 x 720p	37.5	50	74.25	+/+
HDTV、1280 x 720p	45	60	74.25	+/+
HDTV、1920 x 1080p	56.25	50	148.5	-/+
HDTV、1920 x 1080p	67.5	60	148.5	+/+
2560 x 1080@60Hz	66.64	60	181.25	+/-

DP ディスプレイ モード (AW3418DW)

ディスプレイ モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
VESA、640 x 480	31.5	60	25.2	-/-
VESA、800 x 600	37.88	60	40	+/+
VESA、1024 x 768	48.36	60	65	-/-
3440 x 1440@60Hz	88.8	60	319.75	+/-
3440 x 1440@50Hz	73.7	50	265.25	+/-
3440 x 1440@85Hz	127.4	85	458.5	+/-
3440 x 1440@100Hz	151	100	531.52	+/-
3440 x 1440@105Hz	159	105	559.57	+/-
3440 x 1440@110Hz	166.9	110	587.38	+/-
3440 x 1440@115Hz	172.5	115	607.2	+/+
3440 x 1440@120Hz	180	120	633.6	+/+

DP ディスプレイ モード (AW3418HW)

ディスプレイ モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
VESA、640 x 480	31.5	60	25.2	-/-
VESA、800 x 600	37.88	60	40	+/+
VESA、1024 x 768	48.36	60	65	-/-
2560 x 1080@60Hz	66.6	60	181.25	+/-
2560 x 1080@85Hz	95.5	85	259.75	+/-
2560 x 1080@100Hz	113.2	100	308	+/-
2560 x 1080@120Hz	137.2	120	373.25	+/-
2560 x 1080@144Hz	166.5	144	453	+/-
2560 x 1080@150Hz	174.1	150	473.5	+/-
2560 x 1080@155Hz	180.2	155	490.25	+/-
2560 x 1080@160Hz	186.5	160	507.25	+/-

 **注**：このモニターは、NVIDIA G-Sync に対応しています。NVIDIA G-SYNC 機能に対応するグラフィックカードについては、www.geforce.com をご覧ください。

電氣的仕様

モデル	AW3418DW	AW3418HW
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none"> ▪ HDMI 1.4、各差動線路毎に 600 mV、作動ペアあたり 100 ohm 入力インピーダンス ▪ DisplayPort 1.2、各差動線路毎に 600 mV、作動ペアあたり 100 ohm 入力インピーダンス 	
AC 入力電圧 / 周波数 / 電流	100 VAC から 240 VAC / 50 Hz または 60 Hz ± 3 Hz / 1.8 A (標準)	100 VAC から 240 VAC / 50 Hz または 60 Hz ± 3 Hz / 1.5 A (標準)
インラッシュ電流	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 120 V : 30 A (最大) (0 °C で) (コールドスタート) ▪ 220 V : 60 A (最大) (0 °C で) (コールドスタート) 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 120 V : 30 A (最大) (0 °C で) (コールドスタート) ▪ 220 V : 60 A (最大) (0 °C で) (コールドスタート)

物理特性

モデル	AW3418DW	AW3418HW
信号ケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none"> ▪ デジタル : HDMI、19 ピン (ケーブルは含まれていません) ▪ デジタル : DisplayPort、20 ピン ▪ USB : USB、9 ピン 	
寸法 (スタンド付き)		
高さ (引き伸ばし時)	560.89 mm (22.08 インチ)	563.15 mm (22.17 インチ)
高さ (圧縮)	442.44 mm (17.42 インチ)	442.44 mm (17.42 インチ)
幅	813.45 mm (32.03 インチ)	813.83 mm (32.04 インチ)
奥行き	319.09 mm (12.56 インチ)	319.09 mm (12.56 インチ)
寸法 (スタンドなし)		
高さ	363.68 mm (14.32 インチ)	368.28 mm (14.50 インチ)
幅	813.45 mm (32.03 インチ)	813.83 mm (32.04 インチ)
奥行き	121.37 mm (4.78 インチ)	95.15 mm (3.74 インチ)
スタンド寸法		
高さ (引き伸ばし時)	448.95 mm (17.68 インチ)	
高さ (圧縮)	442.44 mm (17.42 インチ)	
幅	559.40 mm (22.02 インチ)	
奥行き	319.09 mm (12.56 インチ)	
重量		
重さ (パッケージ含む)	19.28 kg (42.49 lb)	18.89 kg (41.64 lb)
重さ (スタンドアセンブリとケーブルを含む)	12.24 kg (26.98 lb)	11.81 kg (26.03 lb)

重さ（スタンドアセンブリなし）（壁取付またはVESA 取付用 - ケーブルなし）	7.27 kg (16.02 lb)	6.91 kg (15.23 lb)
スタンドアセンブリの重さ	4.59 kg (10.12 lb)	4.52 kg (9.96 lb)
フロントフレーム（ツヤあり）	黒フレーム - 20 グロス単位（最大）	

環境特性

モデル	AW3418DW	AW3418HW
準拠規格		
<ul style="list-style-type: none"> パネルのみ無ヒ素ガラスかつ無水銀です 		
温度		
運転時	0 °C ~ 40 °C (32 °F ~ 104 °F)	
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> ストレージ: -20 °C ~ 60 °C (-4 °F ~ 140 °F) 輸送時: -20 °C ~ 60 °C (-4 °F ~ 140 °F) 	
湿度		
運転時	10% ~ 80%（結露しないこと）	
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> ストレージ: 5% ~ 90%（結露しないこと） 輸送時: 5% ~ 90%（結露しないこと） 	
高度		
運転時	5,000 m (16,404 ft)（最大）	
非運転時	12,192 m (40,000 ft)（最大）	
熱発散	<ul style="list-style-type: none"> 375.3 BTU/時（最大） 204.7 BTU/時（標準） 	<ul style="list-style-type: none"> 324.1 BTU/時（最大） 170.6 BTU/時（標準）

電源管理モード

VESA DPM™ 互換ディスプレイカードが搭載されているか、コンピューターにソフトウェアがインストールされている場合は、モニターが無作動のときには自動的に電力消費量が低減されます。これを、**省電力モード***と呼びます。コンピューターがキーボード、マウス、またはその他の入力デバイスから入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は、この自動省電力機能の電源消費と信号を表したものです。

AW3418DW

VESA モード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジ ケータ	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	青	110 W (最大)** 60 W (標準)
無効モード	無効	無効	空白	白色 (点滅)	0.5 W 以下
スイッチを 切る	-	-	-	オフ	0.3 W 以下

AW3418HW

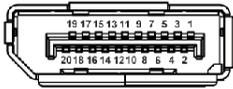
VESA モード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジ ケータ	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	青	95 W (最大)** 50 W (標準)
無効モード	無効	無効	空白	白色 (点滅)	0.5 W 以下
スイッチを 切る	-	-	-	オフ	0.3 W 以下

* オフモードでのゼロ電源消費は、モニターからのメインケーブルを外してはじめて、有効になります。

** 最大消費電力は最大輝度および USB と積極的な測定され。

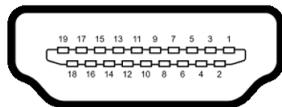
ピン割当

DisplayPort コネクター



ピン数	接続した信号ケーブルの 20 ピン側
1	ML0(p)
2	GND
3	ML0(n)
4	ML1(p)
5	GND
6	ML1(n)
7	ML2(p)
8	GND
9	ML2(n)
10	ML3(p)
11	GND
12	ML3(n)
13	GND
14	GND
15	AUX(p)
16	GND
17	AUX(n)
18	GND
19	Re-PWR
20	+3.3 V DP_PWR

HDMI コネクタ



ピン数	接続した信号ケーブルの 19 ピン側
1	TMDS データ 2+
2	TMDS データ 2 シールド
3	TMDS データ 2-
4	TMDS データ 1+
5	TMDS データ 1 シールド
6	TMDS データ 1-
7	TMDS データ 0+
8	TMDS データ 0 シールド
9	TMDS データ 0-
10	TMDS クロック +
11	TMDS クロックシールド
12	TMDS クロック -
13	CEC
14	予約済み (デバイスの N.C.)
15	DDC クロック信号 (SCL)
16	DDC データ (SDA)
17	DDC/CEC 接地
18	+5 V 電源
19	ホットプラグ検出

プラグアンドプレイ機能

プラグアンドプレイ互換システムで、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイ データ チャンネル (DDC) プロトコルを使って、コンピューターシステムに拡張ディスプレイ特定データ (EDID) を自動的に提供するため、システムが、自己設定により、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

ユニバーサル シリアル バス (USB) インターフェース

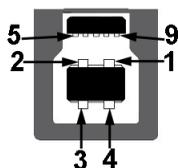
本項では、モニターで使用できる USB ポートについて説明します。

 注：このモニターは Super-Speed USB 3.0 互換です。

転送速度	データ率	電源消費 *
超高速	5 Gbps	4.5 W (最大、各ポート)
高速	480 Mbps	4.5 W (最大、各ポート)
全速度	12 Mbps	4.5 W (最大、各ポート)

* 充電バージョン準拠デバイスまたは標準の USB デバイスの USB ダウンストリームポート ( 電池アイコンの付いたポート) で最大 2 A。

USB アップストリームコネクタ



ピン数	9 ピン (コネクタの側面に表示)
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSTX-
6	SSTX+
7	GND
8	SSRX-
9	SSRX+

USB ダウンストリームコネクタ



ピン数	9ピン（コネクタの側面に表示）
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSRX-
6	SSRX+
7	GND
8	SSTX-
9	SSTX+

USB ポート

- ・ 1 アップストリーム - 背面
- ・ 2 ダウンストリーム - 背面
- ・ 2 ダウンストリーム - 底面
- ・ 充電ポート -  電池アイコンが示されたポート。BC1.2 互換機器使用時に高速充電に対応。

 注：USB 3.0 機能には USB 3.0 対応のコンピューターが必要です。

 注：モニターの USB ポートは、モニターがオンのとき、または省電力モードに入っているときにのみ作動します。モニターをオフにしてから再びオンにすると、接続された周辺機器は数秒後に通常の機能を回復します。

LCD モニター品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。見つけにくく、表示品質および使い勝手に影響しません。Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細は、www.dell.com/support/monitors をご覧ください。

保守のガイドライン

モニターを洗淨する

- △ **注意**：モニターの洗淨前には、**安全指示**を読み、その指示に従ってください。
- △ **警告**：モニターの洗淨前には、**電源コンセントからモニター電源ケーブルを外してください。**

最高の性能を引き出すために、モニターを開梱、洗淨、または操作している間、以下のリストの指示に従ってください：

- ・ 静電気防止スクリーンを洗淨するには、柔らかい、きれいな布を水で軽く湿らせてください。できれば、特殊スクリーン洗淨ティッシュまたは静電気防止コーティングに適して溶液を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、または圧縮空気は使用しないでください。
- ・ めるま湯で軽く湿らせた布を使用して、モニターを洗淨します。合成洗剤によりモニターの乳白色のフィルムがはがれることがあるため、合成洗剤の使用は避けてください。
- ・ モニターの梱包を開けている間に白いパウダーにお気づきになりましたら、布で拭き取ってください。
- ・ 暗いプラスチックは、明るいモニターより白いカフマークを削り、表示するため、モニターの取り扱いには注意してください。
- ・ モニターの画像品質を最高の状態に保つために、スクリーンセーバーを作動し、使用しないときはモニターの電源をオフにしてください。

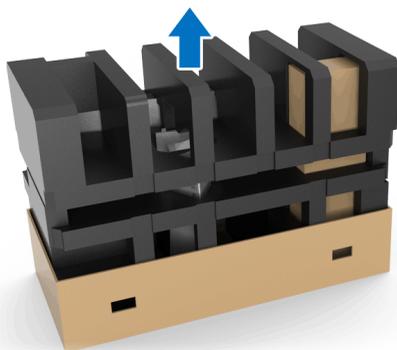
モニターのセットアップ

スタンドを取り付ける

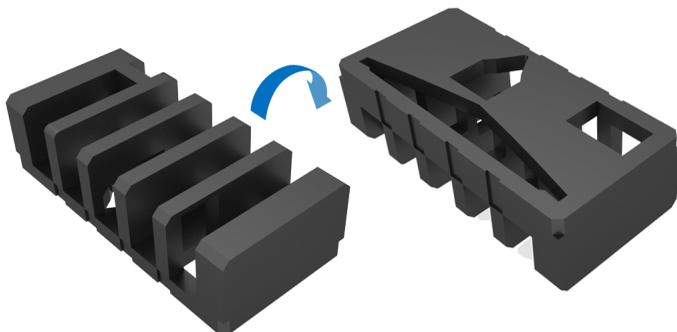
- 注：出荷時には、スタンドは設置されていません。
- 注：次の手順は、モニター付属のスタンドを接続するための説明です。スタンドを別途購入された場合は、そのスタンドの説明書にしたがって設置してください。
- △ 注意：湾曲したスクリーンを保護するために、設置の手順にしたがってください。次の手順にしたがって、設置を完了してください。

モニタースタンドを取り付けるには：

1. 開梱したら、箱から緩衝用の発泡スチロールを取り出してください。



2. 発泡スチロールを裏返して安定した場所に置きます。



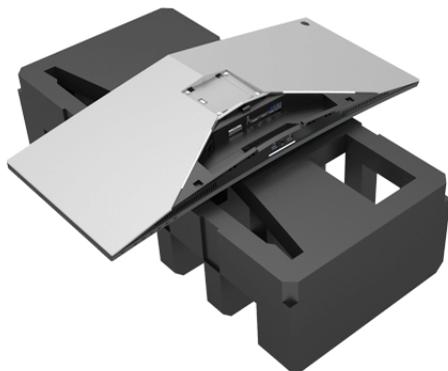
3. モニターの両側を両手で持ち、ゆっくりと持ち上げます。



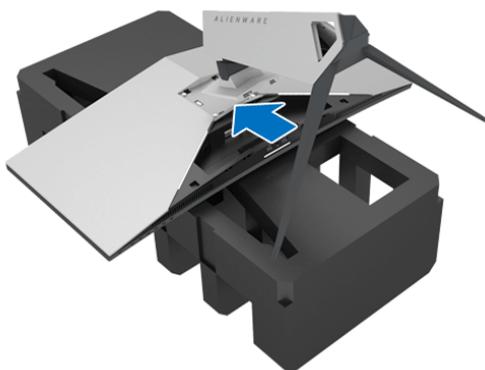
4. モニターを発泡スチロールの上に置き、モニターからカバーを外します。



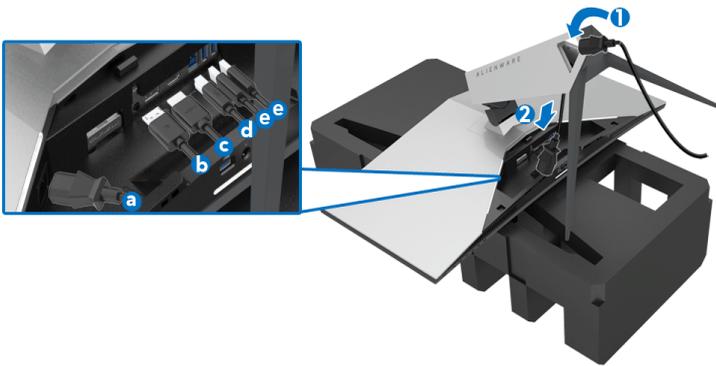
5. スクリーンが下向きになるようにモニターを発泡スチロールの上に置きます。



6. スタンドライザーをカチッと音がするまでしっかりと取り付けます。



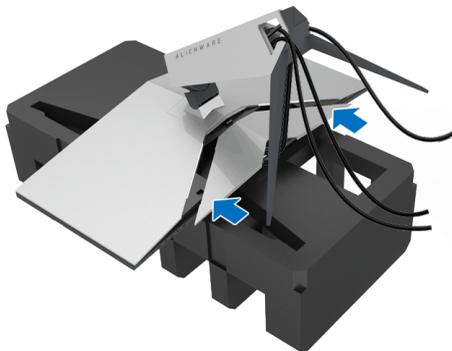
7. 図に示すとおり、必要なケーブルをモニターに接続し、スタンドライザーのケーブルスロットに通してまとめます。
- a. 電源ケーブル
 - b. DisplayPort ケーブルまたは Mini-DisplayPort - DisplayPort ケーブル
 - c. HDMI ケーブル（別売り、ケーブルは含まれていません）
 - d. USB アップストリーム ケーブル
 - e. USB ダウンストリーム ケーブル（別売り、ケーブルは含まれていません）



注： I/O カバーを取り付けたときに、ケーブル類が整理されているようにまとめておきます。

警告： 指示されるまでは、モニターの電源を入れたり、電源ケーブルをコンセントに差し込んだりしないでください。

8. I/O カバーを閉じます。カチッと音がするはずです。



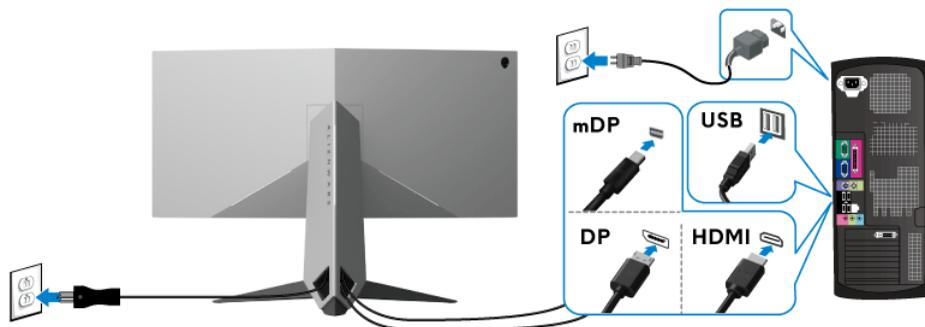
-  注：ケーブルが邪魔にならないように、スタンドライザーの I/O カバーとケーブルスロットに通してください。

コンピューターの接続

-  警告：このセクションで手続きをはじめる前に、[安全指示](#)に従ってください。

-  注：すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。

モニターをコンピューターに接続する：



1. 接続した DisplayPort（または Mini-DisplayPort - DisplayPort）の片方、または HDMI ケーブルをコンピューターに接続します。
2. アップストリーム USB 3.0 ケーブル（付属のケーブル）をモニターのアップストリームポートに、次にコンピューターの適切な USB 3.0 ポートに接続します（詳細は[背面および底面](#)を参照してください）。
3. USB 3.0 周辺機器をモニターのダウンストリーム USB 3.0 ポートに接続します。
4. コンピューターとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。
5. モニターおよびコンピューターの電源をオンにします。

モニターに画像が表示されたら、インストールは完了します。画像が表示されない場合は、[ユニバーサル シリアルバス \(USB\) 特有の問題](#)を参照してください。

-  注：画像は、実例を示す目的で使用されます。コンピューターの外観は変わることがあります。

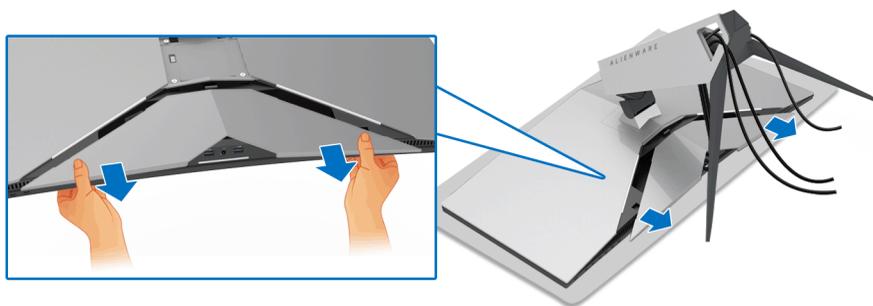
モニタースタンドを取り外す

 注：台を取り外している間に LCD に傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。

 注：次の手順は、モニター付属のスタンドを接続するための説明です。スタンドを別途購入された場合は、そのスタンドの説明書にしたがって設置してください。

スタンドを取り外すには：

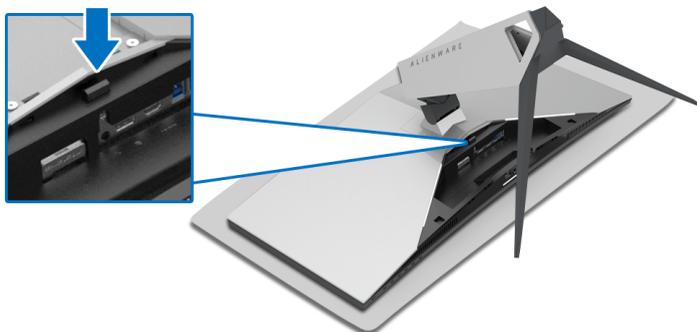
1. モニターの電源を切ります。
2. コンピューターからケーブルを外します。
3. 柔らかい布またはクッションの上にモニターを置きます。
4. 親指でやさしく I/O カバーを押し、横にスライドさせるとモニターから外すことができます。



5. ケーブルをモニターから外し、スタンドライザーのケーブルスロットから外します。



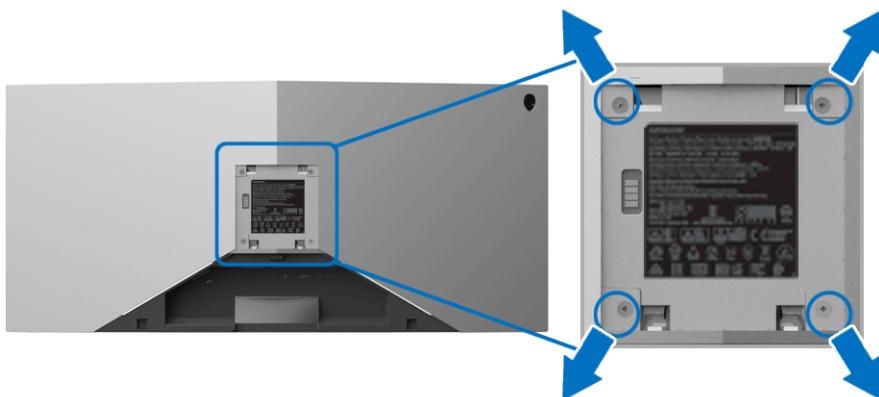
6. スタンドリリースボタンを押し下げます。



7. スタンドライザーを持ち上げ、モニターから離します。



VESA 壁取り付け（別売り）



（ネジの寸法：M4 x 10 mm）。

VESA 互換壁取り付けキットに付いている使用説明書を参照してください。

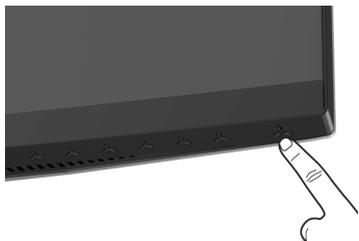
1. モニターのパネルを、安定した平らな場所に置いた軟らかい布またはクッションの上に置きます。
2. モニタースタンドを取り外します。（[モニタースタンドを取り外す](#)を参照してください。）
3. プラスドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのネジを外します。
4. 壁取り付けキットのブラケットをモニターに取り付けます。
5. モニターを壁に取り付けます。詳細は、壁取り付けキットの説明書をお読みください。

 **注：29.1 kg (AW3418DW)/27.6 kg (AW3418HW) の最小重量または負荷支持強度を持つ UL 指定の壁取り付けブラケットでのみ使用できます。**

モニター の 操作

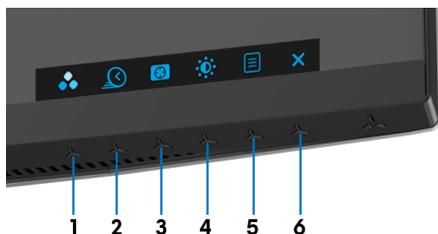
モニターを電源オンにする

電源ボタンを押してモニターをオンにします。



前面パネルのコントロールを使う

モニターの正面にあるボタンを使って、設定を調整してください。



正面パネルのボタンについては、次の表にまとめてあります：

正面パネルボタン	説明
1  ショートカットキー / プリセットモード	プリセット カラー モードのリストから選択する際には、このショートカットを選択してください。
2  ショートカットキー / オーバークロック 更新率	このボタンを使って、オーバークロック更新率メニューを開きます。
3  ショートカットキー / 暗さスタビライザー	このボタンを使って、暗さスタビライザーメニューを開きます。

4	 ショートカットキー / 輝度 / コントラスト	このボタンを使って輝度 / コントラストメニューに直接アクセスできます。
5	 メニュー	オンスクリーンディスプレイ (OSD) を開くには、メニューボタンを使います。 メニューシステムにアクセスする を参照してください。
6	 終了	このボタンは、OSD メインメニューを終了するときにも使用します。

正面パネルボタン

モニターの正面にあるボタンを使って、画像設定を調整してください。



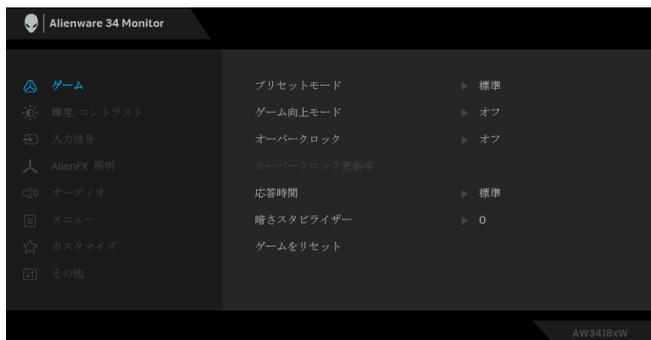
	正面パネルボタン	説明
1	 上	上ボタンを押すと、OSD メニューのアイテムを調整できます (範囲を広げます)。
2	 下	下ボタンを押すと、OSD メニューのアイテムを調整できます (範囲を狭めます)。
3	 選択	選択ボタンを押すと、選択内容が確定されます。
4	 戻る	戻るボタンを使用すると、前のメニューに戻ります。

オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

メニューシステムにアクセスする

注：設定を変えてから別のメニューに進んだり OSD メニューを終了したりすると、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してから OSD メニューが消えるのを待っても、変更は保存されます。

1.  ボタンを押して OSD メニューを起動し、メインメニューを表示します。

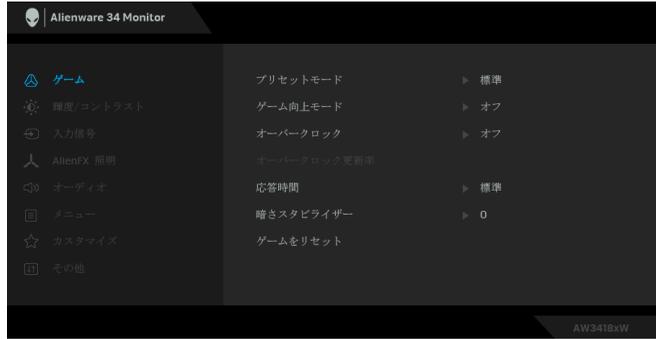


2.  と  ボタンを押して、設定オプション間を移動します。あるアイコンから別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライト表示されます。モニターで利用できるすべてのオプションについては、次の表を参照してください。
3.  ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4.  と  ボタンを押して、目的のパラメーターを選択します。
5.  を押してサブメニューに入り、メニューのインジケータに基づき、矢印ボタンを使って変更します。
6.  ボタンを選択してメインメニューに戻ります。



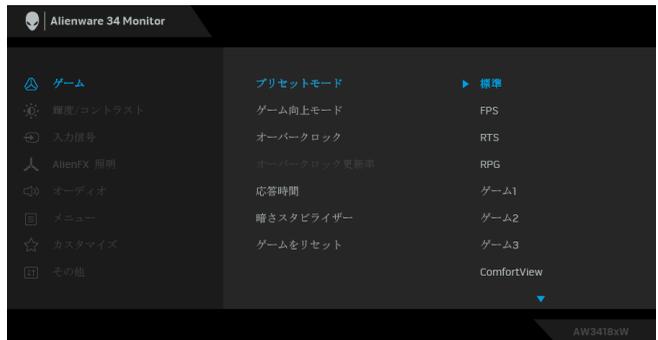
ゲーム

ビジュアルゲームプレイ体験を個人化できます。



プリセットモード

プリセット カラー モードのリストから選択することができます。



- ・ **標準** : モニターのデフォルトの色設定をロードします。これは、デフォルトのプリセットモードです。
- ・ **FPS** : ファーストパーソン・シューティング ゲームに適したカラー設定を読み込みます。
- ・ **RTS** : Real-Time Strategy ゲームに適したカラー設定を読み込みます。
- ・ **RPG** : ロールプレイング ゲームに適したカラー設定を読み込みます。
- ・ **ゲーム 1 / ゲーム 2 / ゲーム 3** : ゲーミングの必要性に応じて色設定をカスタマイズできます。

プリセットモード

・ **ComfortView** : スクリーンから放射されるブルーライトのレベルを軽減させ、スクリーンを見やすくします。

警告 : モニターから放出されるブルーライトを長時間見続けると、デジタルアイ、眼精疲労を含め、目に影響を与えます。長時間モニターを見続けると、首、腕、背中、肩など身体に痛みが生じる場合があります。

モニターを長時間使用することから生じる目の疲れ、首 / 腕 / 背中 / 肩の痛みを軽減するには、次のことをお勧めします。

1. スクリーンを 50 cm - 70 cm (20 インチ - 28 インチ) 離れた位置に設置します。
 2. モニターを長時間見た後は、瞬きを頻回にしたり、目を水で潤すなどして、目の渇きを防ぎます。
 3. 2 時間毎に 20 分の休憩を入れてください。
 4. 休憩中はモニターから目を離し、20 フィート先にある物を 20 秒以上見つめてください。
 5. 休憩中は、ストレッチを行い、首 / 腕 / 背中 / 肩の緊張をほぐします。
- ・ **暖色** : 色温度を上げます。画面は赤 / 黄の色合いで暖かく見えます。
 - ・ **寒色** : 色温度を下げます。画面は青い色合いで冷たく見えます。
 - ・ **ユーザーカラー** : 色設定を手動で調整します。▲ と ▼ ボタンを押して 3 つの色 (R、G、B) 値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。
-

ゲーム向上モード

ゲームプレイ体験を向上させる 3 つの機能があります。



・ オフ

ゲーム向上モードで機能を無効にします。

・ タイマー

ディスプレイの左上隅にあるタイマーを有効または無効にします。タイマーはゲーム開始からの経過時間を示します。時間間隔リストからターゲットとするゲームレートを測定するためのオプションを選択してください。

・ フレームレート

オンを選択すると、ゲームプレイ時の 1 秒間あたりのフレーム数が表示されます。レートを高くするほど、動きがスムーズになります。

・ ディスプレイ配置

この機能を有効にすると、複数のディスプレイからビデオコンテンツを最適な位置で表示できます。

オーバークロック パネルの仕様で指定された値よりも高いリフレッシュレートでモニターを操作できます

注：この機能は、DP (DisplayPort) 入力を使用している場合にのみ使用できます。

注：オーバークロックを行うと、画面がちらつく場合があります。このような影響を低減するために、**オーバークロックリフレッシュレートメニュー**でリフレッシュデータを下げてください。

オーバークロックリフレッシュレート この機能はディスプレイのリフレッシュレートを高めます。

 または  を使用すると、5 Hz 毎に 105 から 120 Hz (AW3418DW の場合)、150 から 160 Hz (AW3418HW の場合) に周波数を調整することができます。

リフレッシュレートを指定したら、次のメッセージが表示されます。



注：この機能は、**オーバークロック**が有効な時にしか使用できません。

注：オーバークロックを行うと、画面がちらつく場合があります。このような影響を低減するために、リフレッシュデータを下げてください。

応答時間 応答時間を通常または高速、超高速に設定できます。

暗さスタビライザー 暗めのゲームシナリオにおいて、見やすさを向上させます。値を高くするほど(0~3)、表示された映像の暗いエリアが見やすくなります。



ゲームをリセット このオプションを選択して、デフォルトのゲーム設定を復元します。



輝度 / コントラスト このメニューを使って輝度 / コントラスト調整を有効にします。



輝度 輝度は、バックライトの輝度を調整します。輝度を上げるには  ボタンを押します。輝度を下げるには  ボタンを押します (最小 0/ 最大 100)。

コントラスト まず輝度を調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。

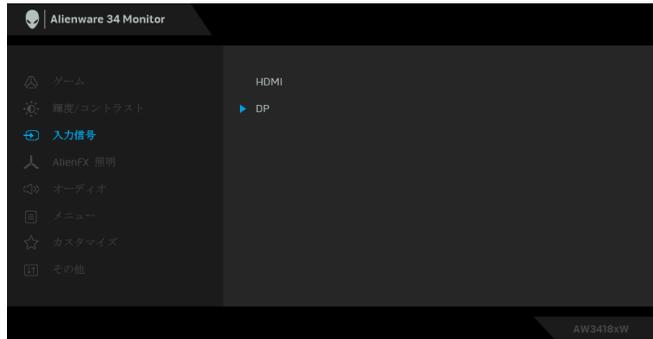
▲ ボタンを押してコントラストを上げ、▼ ボタンを押してコントラストを下げます（最小 0/ 最大 100）。

コントラスト機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。



入力信号

入力ソースメニューを使って、モニターに接続されたさまざまなビデオ信号を選択します。



HDMI HDMI コネクタを使用しているとき、**HDMI** 入力を選択します。

DP DisplayPort (DP) コネクタを使用しているとき、**DP** 入力を選択します。

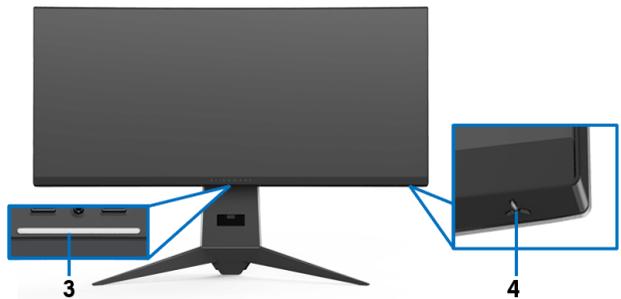
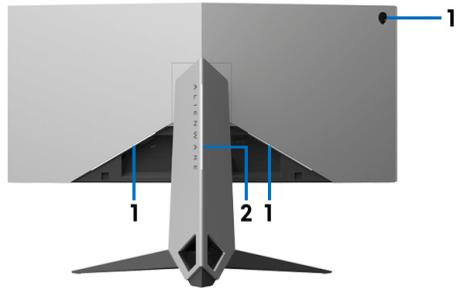


AlienFX 照明

Alienware ロゴの照明、背面とモニターのスタンドにある Triad 照明、モニターの下にあるダウンライト、電源ボタンを調整できます。



調整を行う前に、サブメニューからこれら 4 つのゾーンから調整するゾーンを選択してください。下の図は、照明ゾーンを示しています。



すべての ゾーン

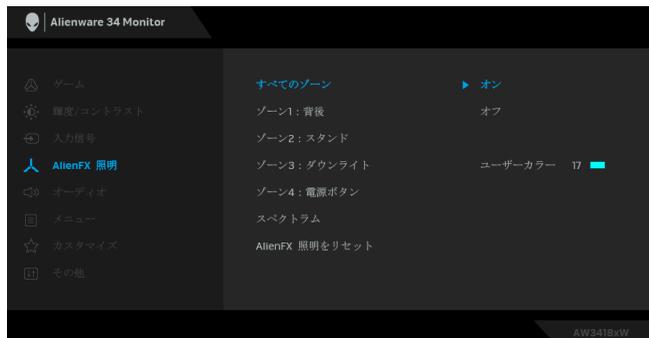
選択したエリアの LED 照明の色を指定するには、**オン**を選択し、**▼** ボタンを押して**ユーザーカラー**を選択します。

ゾーン1： 背後

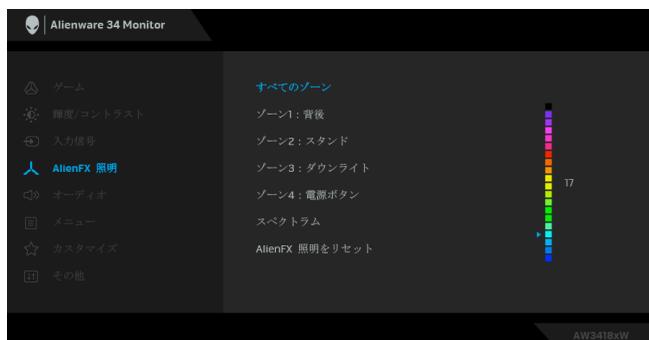
ゾーン2： スタンド

ゾーン3： ダウンライト

ゾーン4： 電源ボタン



次に、**▲** ボタンと **▼** ボタンを使って 20 色の中から色を選択します。



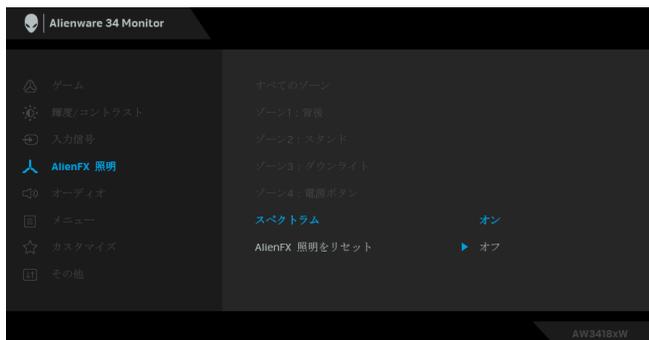
次の表は、20色のLEDカラーで使用されるカラー番号とRGBコードをまとめたものです。

番号	R	G	B
1	0	0	0
2	100	0	240
3	144	0	240
4	240	0	240
5	240	0	176
6	240	0	112
7	240	0	0
8	240	80	0
9	240	128	0
10	240	224	0
11	120	240	0
12	160	240	0
13	100	245	35
14	0	240	0
15	0	240	85
16	70	240	145
17	0	240	240
18	0	160	240
19	0	96	240
20	0	0	240

AlienFX 照明機能をオフにするには、**オフ**を選択します。

注：これらの機能は、**スペクトラム**を無効にしたときにしか使用できません。

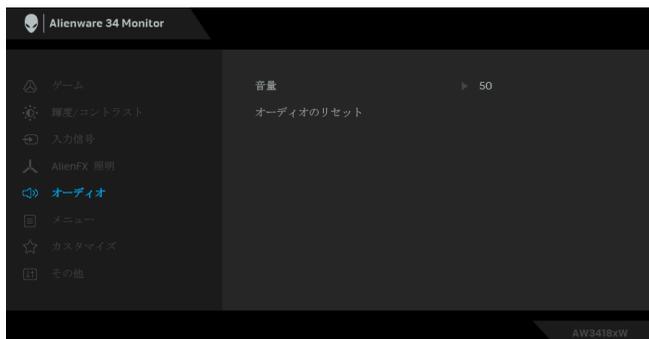
スペクトラム オンを選択すると、4 つのゾーンの AlienFX 照明がスペクトラムの順序で徐々に変化します（赤、オレンジ、黄、緑、青、濃紺、紫）。



注：この機能をオンにすると、上記の機能は無効になります。

AlienFX 照明をリセット このオプションを選択して、デフォルトの照明設定を復元します。

オーディオ



音量 ヘッドフォンの出力音量を確認できます。

▲ または ▼ を使って、音量レベルを 0 から 100 の範囲で調整します。

オーディオのリセット デフォルトの音設定に戻します。



メニュー

このオプションを選択して、OSD の言語、メニューが画面に表示されている時間など、OSD の設定を調整します。



言語

OSD ディスプレイを 8 つの言語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語）の 1 つに設定する言語オプション。

透明度

このオプションを選択し、 および ボタンを押してメニュー透明化を変更します（最小 0 / 最大 100）。

タイマー

ボタンを最後に押してから OSD が有効になっている時間の長さを設定します。

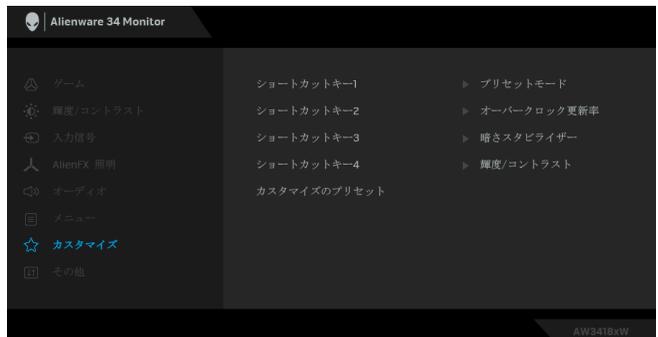
または を使ってスライダを 5 ~ 60 秒まで、1 秒刻みで調整します。

メニューのリセット

すべての OSD 設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。



カスタマイズ



ショートカットキー 1 プリセットモード、オーバークロック更新率、暗さスタビライザー、輝度 / コントラスト、ゲーム向上モード、入力

ショートカットキー 2 ソース、ボリュームの中から機能を選択し、それをショートカットキーとして設定することができます。

ショートカットキー 3

ショートカットキー 4

カスタマイズのプリセット ショートカットキーを初期値に戻します。



その他



ディスプレイ情報 モニターの現在の設定が表示されます。

省エネ デフォルト設定は**オン**になっており、システムがスリープモードに入るとモニターもスリープモードに入ります。**オフ**を選択すると、モニターはディープスリープに入りません。
注：モニターの正面パネルのボタンをどれでも押すと（電源ボタン以外）、ディープスリープに入っているモニターを復帰させる場合があります。

工場リセット すべての設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。

OSD 警告メッセージ

モニターが省エネモードに入ると、次のメッセージが表示されます。



詳細は、[問題を解決する](#)を参照してください。

最大解像度を設定する

モニターの最大解像度を設定するには：

Windows 7、Windows 8、Windows 8.1：

1. Windows 8 および Windows 8.1 専用です。デスクトップ タイルを選択して、クラシック デスクトップに切り替えます。
2. デスクトップで右クリックして、画面の解像度をクリックします。
3. 画面の解像度のドロップダウン リストをクリックし、**3440 x 1440** (AW3418DW の場合)、または **2560 x 1080** (AW3418HW の場合) を選択します。
4. **OK** をクリックします。

Windows 10：

1. デスクトップ上を右クリックし、**ディスプレイの設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
3. 画面の解像度のドロップダウン リストをクリックし、**3440 x 1440** (AW3418DW の場合)、または **2560 x 1080** (AW3418HW の場合) を選択します。
4. **適用**をクリックします。

オプションとして 3440 x 1440 または 2560 x 1080 がない場合は、グラフィック ドライバを更新する必要があります。コンピューターによっては、以下の手順のいずれかを完了してください：

Dell デスクトップまたはラップトップをご使用の場合：

- www.dell.com/support に移動し、サービス タグを入力したら、グラフィックス カードの最新ドライバをダウンロードしてください。

Dell 以外のコンピューター（ラップトップまたはデスクトップ）をお使いの場合：

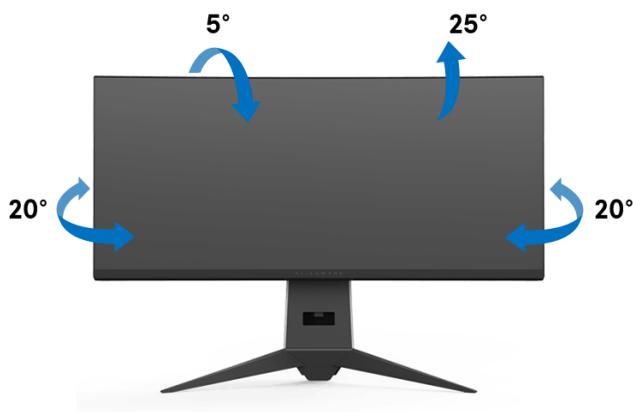
- ・ コンピューターのサポート サイトにアクセスして、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。
- ・ グラフィックス カード ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。

傾き、旋回、垂直に伸ばす

注： 次の手順は、モニター付属のスタンドを接続するための説明です。スタンドを別途購入された場合は、そのスタンドの説明書にしたがって設置してください。

傾き、旋回

モニターにスタンドを取り付けると、モニターを最も快適な角度に傾斜させたり、向きを変えたりすることができます。



注： 出荷時には、スタンドは設置されていません。

垂直に伸ばす

■ 注：スタンドは、垂直に最大 130 mm 伸ばせます。下の図で、伸ばし方を示します。



問題を解決する

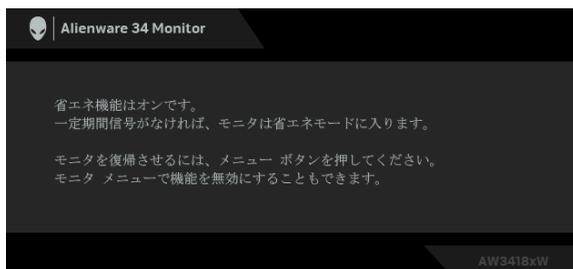
⚠ 警告：このセクションで手続きをはじめの前に、**安全指示**に従ってください。

自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピューターが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください：

1. コンピューターとモニター両方の電源をオフにする。
2. コンピューターの後ろからビデオ ケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピューターの後ろからデジタルケーブルを外します。
3. モニターの電源をオンにする。

✎ 注：モニターがビデオ信号を検知できないが正しく作動している場合、画面にダイアログ ボックスが（黒い背景に）表示されます。自己テストモードでは、電源 LED が白く点滅します。



✎ 注：ビデオ ケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。

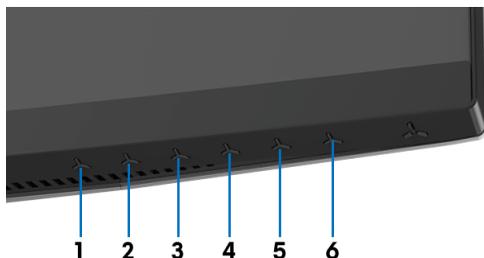
4. モニターの電源をオフにして、ビデオ ケーブルを再接続し、次にコンピューターとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニタースクリーンに何も表示されない場合、モニターが適切に機能していないため、ビデオ コントローラーおよびコンピューターをチェックしてください。

内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピューターやビデオカードに固有の問題かを判断します。

 **注：内蔵の診断は、ビデオケーブルがプラグから抜かれ、モニターが自己テストモードに入っているときのみ、実行できます。**



内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います：

1. 画面がきれいであること（または、画面の表面に塵粒がないこと）を確認します。
2. コンピューターの後ろからビデオケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。
3. ボタン3を5秒間押し続けてください。グレイの画面が表示されます。
4. 画面に異常がないか、慎重に検査します。
5. 再度ボタン3を押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか、検査します。
7. ステップ5と6を繰り返して、緑、青、黒、白い色の画面についてもディスプレイを検査します。

白い画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、**ボタン3**を再び押します。

内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオカードとコンピューターをチェックしてください。

よくある問題

次の表には、発生する可能性のあるモニターのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます：

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオなし / 電源 LED オフ	画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none">・ コンピューターにモニターを接続しているビデオ ケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。・ 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。・ 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。・ 入力信号メニューにより適切な入力ソースが選択されていることを確認してください。
ビデオなし / 電源 LED オン	画像なし、または輝度がない	<ul style="list-style-type: none">・ OSD によって、輝度とコントラストコントロールを増加します。・ モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。・ ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。・ 内蔵診断を実行します。・ 入力信号メニューにより適切な入力信号が選択されていることを確認してください。
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている	<ul style="list-style-type: none">・ ビデオ拡張ケーブルを外します。・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。・ ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
ビデオが揺れたり / ずれたりする	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none">・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。・ 環境係数をチェックします。・ モニターの場所を変えて、他の部屋でテストします。
ピクセルが抜けている	LCD スクリーンに点が入る	<ul style="list-style-type: none">・ サイクル電源オン - オフ。・ 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーに固有の欠陥です。・ Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポートサイト：www.dell.com/support/monitors をご覧ください。

ドット落ち	LCD スクリーンに明るい点が入る	<ul style="list-style-type: none"> ・ サイクル電源オン - オフ。 ・ 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーに固有の欠陥です。 ・ Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポートサイト：www.dell.com/support/monitors をご覧ください。
輝度の問題	画像が薄すぎるか、明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・ OSD によって、輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何歪曲	スクリーンが正確にセンタリングされていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。
水平 / 垂直ライン	スクリーンに複数の線が入る	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・ モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかを確認します。 ・ ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 ・ 内蔵診断を実行します。
同期化の問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・ モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テストモードでも入るかどうかを確認します。 ・ ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 ・ セーフモードでコンピューターを再起動します。
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	<ul style="list-style-type: none"> ・ トラブルシューティング手順を実行しないでください。 ・ 直ちに Dell にご連絡ください。
断続的問題	モニターの誤作動をオンおよびオフ	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・ モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テストモードでも発生するかどうかを確認します。

色が欠けている	画像の色が欠けている	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 ・ コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 ・ ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。
色違い	画像の色が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> ・ アプリケーションによって、ゲームメニュー OSD のプリセットモードの設定を変更します。 ・ ゲームメニュー OSD のユーザーカラーで R/G/B 値を調整してください。 ・ 内蔵診断を実行します。
長時間モニターに静止画像を表示したために起こる画像の焼き付き	表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用していないとき、電源管理機能を使って、常にモニターの電源をオフにしてください（詳細については、電源管理モードを参照してください）。 ・ または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。

製品特有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。
正面パネル上のボタンで、モニターを調整できない	OSD がスクリーン上に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差して、電源を入れます。

ユーザコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されず、LED が青く点灯	<ul style="list-style-type: none"> 信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピューターが省電力モードに入っていないことを確認します。 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。 コンピューターまたはビデオプレーヤーを再起動します。
ピクチャが画面全体に表示されない	ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない	<ul style="list-style-type: none"> DVD の異なるビデオ形式により、モニターが全画面で表示できないことがあります。 内蔵診断を実行します。

ユニバーサル シリアルバス (USB) 特有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
USB インターフェイスが作動していない	USB 周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none"> モニターの電源がオンになっているかを確認します。 アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。 USB 周辺機器 (ダウンストリーム コネクタ) を再接続します。 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。 コンピューターを再起動します。 外付けポータブル HDD のような一部の USB デバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピューター システムに直接接続してください。

<p>高速 USB 3.0 インターフェイスが遅い</p>	<p>高速 USB 3.0 周辺機器が遅いか、まったく作動しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピューターが USB 3.0 対応かどうかをチェックします。 ・ コンピューターの中には、USB 3.0、USB 2.0 と USB 1.1 ポートの両方を搭載しているものもあります。正しい USB ポートを使用されていることを確認してください。 ・ アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。 ・ USB 周辺機器（ダウンストリーム コネクタ）を再接続します。 ・ コンピューターを再起動します。
<p>ワイヤレス USB 周辺機器は、USB 3.0 デバイスを繋ぐと作動を停止します</p>	<p>ワイヤレス USB 周辺機器は応答が遅くなるか、その周辺機器と受信装置の距離が短くなると作動します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ USB 3.0 周辺機器とワイヤレス USB 受信装置の距離をあけます。 ・ ワイヤレス USB 受信装置とワイヤレス USB 周辺機器の距離をできるだけ短くしてください。 ・ USB 延長ケーブルを使って、ワイヤレス USB 受信装置をできるだけ USB 3.0 ポートから遠ざけてください。

付録

警告：安全指示

 **警告**：このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります。

安全についての説明は、安全、環境および規制情報 (SERI) をご覧ください。

米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

Dell へのお問い合わせ

米国のお客様の場合、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお電話ください。

 **注**：インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、または Dell 製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dell では、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービスオプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。

- オンライン テクニカルアシスタンス — www.dell.com/support/monitors
- Dell へのお問い合わせ — www.dell.com/contactdell